

## 「たかつの自然の賑わいづくり」事業の進捗状況について

「たかつ自然の賑わいづくり」事業のうち、児童向けの「たかつ生きもの探検隊」を9月18日（祝・月）に実施しました。なお、「たかつ水と緑の探検隊」については、平成30年2月頃の実施を予定しております。

### 1 たかつ生きもの探検隊の開催概要

#### (1) 日時

9月18日（祝・月） 1回目… 9時30分～11時45分  
2回目… 13時30分～15時45分

#### (2) 会場

緑ヶ丘霊園

#### (3) 参加者

66人

内訳

1回目

2回目

一般参加者（保護者含む）

30人（13組）

24人（11組）

スタッフ等

12人

11人

#### (4) 内容

ア 緑ヶ丘霊園噴水広場集合・オリエンテーション

イ 生きもの採取、解説、観察

ウ 谷戸の観察

エ 総括、アンケート記入、解散

#### (5) 講師

岸 由二 氏（慶應義塾大学名誉教授、鶴見川流域ネットワーク代表理事）

小林 範和 氏（鶴見川流域ネットワーク事務局長）

## 2 当日の様子

### (1) オリエンテーション

- ・開会あいさつ（多田副区長）
- ・高津区の地形と流域

岸先生、小林事務局長が、緑ヶ丘霊園の立体模型を用いて、地形と流域の関係について解説をした。また、移動途中で緑地について説明を行った。



### (2) 生きもの採取、解説、観察

虫採り網とケースを持って生きものを採取した。最後に各人が採取した生きものの数、種類等を確認し、多くの種類や珍しい生きものを採った人には大きな缶バッチを贈呈した。観察後は、採取した生きものを自然に戻した。



(3) 湧水・森の観察

前日の台風の影響、およびスズメバチが活動的だったため、谷戸の奥までは入れなかったが、一昨年度の水と緑の探検隊で杭打ちをした水辺には、子持ちのサワガニが生息していた。



(4) アンケート結果

※①～③は、複数回答を含めて集計（30名）

※④以降は、アンケート用紙1枚につき1人で集計（25名）

集計結果

①年齢（または学年）

4歳（年少）	1
1年生	6
2年生	4
3年生	11
4年生	5
5年生	1
大人	2

②性別

男	25
女	5

③お住まい

高津区	11
川崎区	3
幸区	7
中原区	4
宮前区	3
多摩区	2

④このイベントを何で知りましたか

市政だより	12
ホームページ	1
学校からのチラシ	6
その他（新聞、友人など）	6
未回答	1

⑤イベントの内容について

	良かった	どちらともいえない	よくなかった
緑ヶ丘霊園の説明	25	0	0
生きもの採取・説明	24	1	0
谷戸での作業	19	6	0

⑥「エコシティたかつ」の取り組みについての理解

深まった	23
どちらともいえない	2
あまり深まらなかった	0

⑦ご意見・ご感想

- 子ども向けの話かと思いましたが、大人にも丁寧にさまざまな話をしてくださり、楽しかったです。生きもの採取は大人も童心にかえって楽しみました。
- 普段とは違う虫採りと高津区の地形について学べて良かったです。
- 普段子どもが虫採りをすることは無いので、すごくいい体験ができました。また、谷戸という言葉が初めて知りました。災害が増えてきている今だからこそ、知れて良かったです。これを機に、この辺の事を自分でも少し調べてみたいと思います。
- 子どもが虫など採取でき、良い機会だと思います。
- 楽しく体験できたので、また参加したいと思います。
- とても勉強になりました。子どもも楽しく学べました。また参加したいです。
- 冬も参加したいです。
- 虫採りが楽しかった。コオロギをつかまえて嬉しかった。
- 虫採りが楽しかったです。地形のことと、森、生きものそれぞれのつながりが理解できました。
- 子どもが虫をいっぱい採れて楽しんでいた。これからも継続してください。
- 虫採りが楽しかった。
- もっと虫がたくさん採りたかったです。
- 普段は入れない所に入れて嬉しかった。
- バッチが嬉しかった。
- 楽しかった。キノコの採集会もやってほしいです。
- 自然と共存して生かさせていただいていること、実感しました。
- 高津区在住30年以上の親ですが、初めて知ることがたくさんありました。
- 高津区の成り立ちが分かり、とても興味深かったです。
- 木の役目を知った。
- 台風後でしたが実施できた事、参加できた事、とても充実した時間でした。
- 川崎で虫採りや自然地形の観察ができ、貴重な体験をしました。ありがとうございました。
- 子どもたちは宝ですね。彼らに少しでもいい地球を渡したい。とっても素敵な時間でした。参加させてくださって、ありがとうございます。岸先生、一日も長くご指導ください。よろしく申し上げます。
- 岸先生の昔からの地形の話が分かり易かった。
- オレンジ色の服を着た昆虫博士の方、もっと話を聞きたかった。



2017/9/18 たかつ生きもの探検隊 観察記録

No.	科名	種名
・昆虫類		
1	バッタ	ショウリョウバッタ
2		ショウリョウバッタモドキ
3		ヒナバッタ
4		クルマバッタモドキ
5		ツチイナゴ
6		トノサマバッタ
7	オンブバッタ	オンブバッタ
8	キリギリス	クビキリギリス
9		ウスイロササキリ
10	マツムシ	アオマツムシ
11	コオロギ	エンマコオロギ
12	ヒバリモドキ	シバズ
13	アゲハチョウ	カラスアゲハ
14	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン
15		キタテハ
16		アカボシゴマダラ
17	シジミチョウ	ヤマトシジミ
18	セセリチョウ	イチモンジセセリ
19	ツトガ	メイガsp.
20	シャクガ	シャクガsp.
21	マドガ	マドガ
22	オサムシ	セアカヒラタゴミムシ
23	テントウムシ	ナナホシテントウ
24	サシガメ	サシガメsp.
25	カマキリ	ハラビロカマキリ
26	トンボ	シオカラトンボ
27		ウスバキトンボ
・その他の生きもの		
28	ダンゴムシ	オカダンゴムシ



2.ショウリョウバッタモドキ

東京都等では絶滅危惧Ⅱ類に指定されている昆虫。神奈川県でも数は多くない。一昨年度・昨年度に引き続き確認された。



10.アオマツムシ

明治時代に中国大陸から日本に入り、帰化した昆虫だといわれているが、明確な記録は残されていないとされている普通種。



13.カラスアゲハ

カラスザンショウやカラタチといった木本の葉を食草とする黒色アゲハ類。香川県では準絶滅危惧種に指定されている。



25.ハラビロカマキリ

腹部の幅が広いいためこの名前がついたとされる樹上性のカマキリ。前翅に白色の斑紋があるのが特徴。